



2026年4月9日

報道関係者 各位

NETIS 登録 2 製品が「VE（活用効果評価済み技術）」に認定

「マザックス®」はさらに「活用促進技術」にも指定

マザックス®とアクアシールド®の有効性が公的に評価

日新インダストリー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：川西 紀哉）は、国土交通省の NETIS（新技術情報提供システム）に登録していた当社製品 2 種類が、このたび「VE（活用効果評価済み技術）」に認定されたことをお知らせいたします。さらに、そのうち「マザックス®」については、有用な技術として特に「活用促進技術」にも指定されました。

【NETIS 登録情報】

NETIS 登録番号：[KT-170072-VE](#)（旧：KT-170072-A）

技術名：マグネシウム含有亜鉛末塗料「マザックス」

NETIS 登録番号：[KT-220041-VE](#)（旧：KT-220041-A）

技術名：アクアシールドスプレー

【NETIS とは】

NETIS(New Technology Information System:新技術情報提供システム)は、国土交通省が運営する公共工事における新技術の登録・活用促進システムです。優れた新技術を登録・公開することで、公共工事の品質向上と技術革新を促進しています。登録技術の情報はインターネットで公開され、発注者や施工者が技術選定の際に活用できる仕組みとなっています。

【VE 認定の意義】

NETIS では、登録された新技術がまず「活用促進技術 (-A)」として公開され、直轄工事での活用を通じて実績を積んでいきます。発注者と施工者が提出する活用効果調査表が 5 件以上蓄積されると、新技術活用評価会議での審査対象となります。

審査の結果、継続調査が不要と判断された技術は「VE(活用効果評価済み技術)」へとランクアップします。VE 認定は、実際の公共工事現場において技術の有効性が確認され、国土交通省により公的に評価されたことを意味します。

さらに、VE 認定技術の中でも特に有用性が高く、積極的な活用が推奨される技術については「活用促進技術」として指定されます。今回、マザックス®がこの活用促進技術に指定されたことは、高耐食めっき鋼材の防食技術として高い評価を受けたことを示しています。



【各製品の特徴】

マザックス® (KT-170072-VE) 【活用促進技術】

亜鉛、アルミニウム、マグネシウムを含有した高耐食めっき対応の亜鉛末塗料（ジンク塗料）。高耐食めっき鋼材の補修・防食に最適化されており、優れた犠牲防食機能により長期的な防錆効果を発揮します。VE認定に加えて活用促進技術に指定されたことで、公共工事における防食対策の有力な選択肢として位置づけられています。

マザックス



<https://www.nissin-industry.jp/mazax/>

マザックスネオ



<https://www.nissin-industry.jp/mazaxneo/>

アクアシールド®スプレー (KT-220041-VE)

環境配慮型の水系防錆塗料。VOC 削減と高い防錆性能を両立し、安全性と作業環境改善に貢献します。

アクアシールドスプレー



<https://www.nissin-industry.jp/aquashield/>

【今後の展開】

当社は、亜鉛系防錆塗料の専門メーカーとして、今後も技術開発を継続し、公共インフラの長寿命化と建設業界の生産性向上に貢献してまいります。VE認定により、より多くの公共工事現場で当社製品をご活用いただける機会が広がることを期待しております。

また、施工者の皆様にとっては、NETIS-VE認定技術を活用することで工事成績評定での加点が得られるというメリットもございます。防食対策における技術選定の際には、ぜひNETISデータベースで当社製品の詳細をご確認下さい。